

47

29、12、22 一六〇〇五〇五

其、新船地後産後産
此地号 地後 其後 其後

湯島丸の遺骨は近日移還
はるゝと云ふ事あり

と協定した

一陸上輸送は海に輸送とする

二方法

四五二四極 西規の遺骨箱は納めて更には 90 40 36 12 納

ありて三十三個となる

(四) 今更なるは海防部に行き海防部の

舟に託送して其の舟が東京まで行く

舟便が其の舟を託送する

とあるが、門司が舟使は示配のあり

舟使は示配のありは門司が鐵道使によることなる

三十五の年制も亦二十六の年門司に着

是えお願ひ

鐵道輸送のことになれば、中流も願ひ

三、四人門司に船道と下り、年終は船中村、廿八

廿三、八、廿一

二十、七、七、以後はなることと相おする

も、是れが確定したる、是れが、海軍、事務

は、船、下、り、さ、り

一、上は渡船は甚く清洲の戦後を便りたり

二、より後妻ともなるも氣に後へ入らず

三、トシヨリも甚く清洲の戦後を便りたり

四、よりあえか机の上にも入らず